

2013年 3月1日

未来への扉

高等特別支援学校 支援部 第45号



<卒業生特集号>

卒業生の皆さんへ



17期生が旅立ちの時を迎えました。3年間を振り返ってみましょう。いろいろなことが思い出されると思いますが、浮かんでくるのはどんなことですか？

楽しかったことがたくさん浮かんでくるあなた。とてもポジティブで前向きな生き方ができる人ですね。周りを元気にしてくれます。人生には失敗もありますし、落ち込むことだってあるはず。でも、小さいことにくよくよせずに成長していく力を持っている人です。笑顔を忘れずに、日々の小さな幸せや楽しみを存分に味わいながら、その元気を周りの人たちにもおすそ分けしてあげてください。

イヤなことばかり思い出してしまうあなた。実は世の中が上手く回るために必要な存在です。他の人が忘れてしまうようなことから学べることもたくさんありますよね。イヤなことで自分自身をがんじがらめにする必要はありません。失敗は成功の元、これからに生かす！！大きく成長できる素質を持った人です。貴重な着眼点は社会の役に立ちます。自分らしさを生かして前に進んでください。

良いことも悪いこともどんなことも、とにかくたくさんの思い出があふれてくるあなた。とてもバランスの良い思考の持ち主だと思います。世の中とはその通り、いろんな事があるものです。それを真正面から受け止め、自分の成長の

糧としていく力を持つ人です。一つ一つの経験が、あなたのかげがえのない財産となるでしょう。人生の宝の山を積み上げていって下さいね。

思い出す事なんて何もない、というあなた。節目節目で気持ちを切り替え、リセットできる力を持つ人です。人間、生きていれば「過去を引きずらずゼロからスタートしなければならないとき」というものがあります。そういうときに強さを発揮できる人です。周りが混乱しているときでも冷静にリーダーシップを発揮できる、そんな芯の強さを実は持っています。その長所をぜひ人生に生かしてください。

つまりは、どんな人にも「生きる力」「生きる素質」というものは存在します。要はそれをどう生かすか。生かすも殺すも自分次第。「あの人はいいなあ」と他人をうらやむ気持ちは誰にでもありますよね。自分の「満たされない部分」ばかりが目について、それを誰かのせいにしてみたり投げ出したくなったり。でも、それって、もったいなくないですか？自分ではつまらないと思える「自分」も、他人からは「うらやましい」と思われてるってこと、あるんですよ。

大切なのは「今の自分を知る」ということ。今の自分がどんな自分なのかを知り、生かせるところをしっかりと生かし、足りない部分は正直に認め、できる努力を積み重ねることしか、実はできないのです。今日の、今このときの、努力の

果てに10年後、20年後の自分があります。



みんなが自分らしさを発揮して力を合わせたとき、社会全体として大きな動きが生まれます。みんな、社会を支える大切な存在の一つです。そのプライドを持って、胸を張って歩いていって欲しいと思います。

卒業、おめでとう。



「きりふだ」

晴れて「社会人」となられる卒業生の皆さんにお伝えしたいことがあります。去年のこの時期にも、16期生の皆さんに同じメッセージを送らせていただきました。社会の荒波にもまれ、悩んだり迷ったりしたときに役に立つ「きりふだ」について、心のどこかにとどめておいてもらえると嬉しく思います。

人とのつながりは、あなたの人生において「きりふだ」となるものです。きりふだ（チャンスカード）は、たくさんあればあるほどいいですね。日常会話を一緒に楽しめる同僚、グチを聞いてくれる友達、趣味をともにできる仲間、不安を受け止めてくれる家族や親戚、新しいことを教えてくれる先輩や上司、仕事や生活で行き詰まったときに相談できる地域の支援センターや行政窓口…すべて、あなたのきりふだとなるものです。そして、「原因がよく分からないけど、何だか上手くいかない。誰に何をどう相談していいかわからない」という時のために、先生たちがいます。もやもやしたときには、ぜひ学校を訪ねてみてください。



卒業生の保護者の皆様

新しい世界への入口です。これから先、保護者の方ご自身の心身の健康も大切なキーワードとなります。お子様のフォローももちろん大切。でも、ご自身の趣味やお仕事も充実されますよう。卒業後も必要があれば遠慮なくお声かけくださいませ。

この3年間、生徒や保護者の皆様から、たくさんのご意見をいただきました。本校の財産として、引き継いでいきたいと思っています。ありがとうございました。

（支援部 簗城）